

申請書

令和8年2月6日

一般社団法人サステナブル経営推進機構 殿

国土交通省国土技術政策総合研究所

次の件について、検証を申請します。

1. 検証件名：物価調査方式原単位
2. 検証事項：別紙
3. 検証期間：検証にかかる契約の翌日から90日間
（「検証にかかる契約」とは、国土交通省国土技術政策総合研究所から調査委託を受けた一般財団法人国土技術研究センターが貴機構と締結する「SuMPO LCA・CFP検証及び建設現場からのGHG排出量の算定マニュアル(案)の検証」とします）
4. 資料（ファイル名）
 - 01-1_【資料①】物価調査方式の原単位（Scope3-1）算定ロジック（案）.docx
 - 01-2_【補足資料（資料①）】物価調査方式原単位の算定式と3EID原単位抽出方法（国総研作成）.pdf
 - 01-3_【補足資料（資料①）】Scope・カテゴリ別の原単位算定ロジック（案）.docxこのほか、検証期間中、貴機構の求めに応じて追加資料の提出等、随時対応いたします。
5. 申請者：国土交通省国土技術政策総合研究所
 - 所在地 茨城県つくば市旭1番
 - TEL 029-864-0932
 - 担当 社会資本マネジメント研究センター
 - 建設経済・環境研究室(nil-pcg2024@ki.mlit.go.jp)
 - 主任研究官 原野 崇(harano-t92ta@mlit.go.jp)
 - 主任研究官 布施 純(fuse-j92ta@mlit.go.jp)

問合せ先 一般財団法人国土技術研究センター 佐々木 正、山口 真基
電話 03-4519-5005（技術・調達政策グループ）
電子メール t.sasaki@jice.or.jp, m.yamaguchi@jice.or.jp

※申請者より「建設分野におけるCO2排出原単位データベースに関する検討業務」を受託しており、業務の一環として審査手続の代行を行うものである。

検証事項

物価調査方式原単位 (t-CO₂eq/数量) = 産業別原単位 (t-CO₂eq/円) × 物価 (円/数量)

以上

物価調査方式の原単位（Scope3-1）算定ロジック（案）

1. 「物価調査方式」の定義

物価調査方式とは、国立研究開発法人国立環境研究所「産業連関表による環境負荷原単位データベース(3EID)¹⁾」に掲載されている金額ベースの産業部門別排出原単位に設計単価（物価）を乗じて、物量ベースの排出原単位を作成する手法である。

設計単価^{*}とは、GHG 排出量の算定対象工事において、土木積算に適用される GHG 排出源品目ごとの単価を指す。物価調査方式における設計単価の情報源や取得方法については、資料②で解説することとする。なお、設計単価は購入価格であり、税抜きであることに留意する。

使用する産業部門別排出原単位の選択条件を表 1 に示す。

※設計単価の適用時期は、対象工事の積算において、各品目の単価に適用された年月とする。ただし、3EID の年次に単価の適用時期を合致させる「物価固定方式」とする場合は、全品目の適用年月を 2020 年度の年次に設定する必要がある。物価固定方式は、2025 年 10 月 2 日に国立環境研究所・南齋規介氏（資源循環領域/領域長）、2025 年 10 月 8 日にパシフィックコンサルタンツ株式会社・井伊亮太氏（社会イノベーション事業本部/GX 推進部長）から提案された原単位作成手法であり、3EID 公表年次からの物価変動による影響を取り除くための方式である。

表 1 3EID における産業部門別排出原単位の使用条件

項目		適用
年次	産業連関表の年次	2020 年（令和 2 年）
価格基準	生産価格および購入価格	購入価格
環境負荷の種類	温室効果ガスの種類	GHG(CO ₂ , CH ₄ , N ₂ O, HFCs, PFCs, SF ₆ , NF ₃ の合計値)
外洋輸送	外洋輸送時の排出	外洋輸送部門による国外排出量を含む
輸入品	輸入品の国外での排出活動	輸入品国産仮定型（GHG 排出原単位(I-A) ¹⁾ ）
列コード	列部門	以下の優先順位で適用する。 ①国内総固定資本形成（公的） ②内生部門計 ③国内生産額 [*] ※貨物輸送、卸売・小売、倉庫については、③国内生産額の列コードを適用することとする。

以上の使用条件のもと、以下の手順で原単位を算定する。

①3EID 産業部門別排出原単位（金額ベース）の取得：

ワークシート名「I1_GHG」における部門別寄与列「a：生産者」の原単位値（tCO₂eq/百万円）を取得する。（製造拠点から建設現場までの輸送を含まないため）

②物量ベースの排出原単位算定：

以下の計算式により、「物価調査方式原単位」を算定する。

【Scope3-1 の原単位（tCO₂eq/物量）】

= 排出原単位（a：生産者）（tCO₂eq/百万円） ÷ 10⁶（円/百万円） × 設計単価（円/物量）

【参考文献】

- 1) 産業連関表による環境負荷原単位データベース(3EID) (2020 年 (令和 2 年)) (国立研究開発法人 国立環境研究所)

<https://3eid.nies.go.jp/database/index.html>